

《企業紹介》

同社はベトナムの大手空運サービス企業である。ベトナム国内発着便の提供座席数シェアは42%でトップ(2023年1-3月期)となっている。2007年にマレーシアのLLC(格安航空会社)であるエア・アジアとベトナム現地資本の合弁により設立され、ベトナム政府の外資規制方針によりエア・アジアが資本を引き上げた後の2011年12月から事業を開始した。価格の安さだけでなく、ベトナムの国内外の航空旅客輸送ネットワーク開拓に注力し、ベトナム人にとって航空旅客サービスをよりポピュラーな移動手段にすることをミッションに掲げている。

《2025年1-3月期業績》

2025年1-3月期の売上高は前年同期比0.9%増の17.9兆VND(ベトナムドン)だった。総運航便数が同約9%増の38,700便と規模の拡大を進め、乗客数は同約12%増の687万人と、規模の拡大ペースを上回るペースでの増加を達成した。特に国内線が好調だった。この結果、旅客運送事業の売上高が同10.5%増の17.4兆VNDとなったが、前年同期に1.4兆VNDの計上があった航空機材売却収入が無くなったため、微増収にとどまっている。

粗利益率が同3.6%ポイント上昇の13.4%となったため、粗利益は同37.7%増の2.4兆VNDと大きく増加した。旅客運送事業の採算改善が進み、同事業の粗利益が同51.0%増の2.1兆VNDに拡大したことが貢献している。なお、粗利益率の水準は過去5四半期で最高水準に達している。

営業利益は同52.2%増の8,253億VNDとなった。金融費用が受取利息の減少、支払利息の増加、為替差損益の悪化などによって同107.1%増の7,372億VNDとなったが、販売費が同13.6%減の5,677億VNDとなり、営業費用が同31.2%増の1.5兆VNDに抑制され、営業利益は粗利益の増加ペースを上回る拡大となった。しかし、営業外損益の黒字額が前年同期の1,341億VNDから111億VNDに大きく縮小したため、税引前利益は同23.7%増の8,364億VNDと伸び悩んだ。税引後利益は課税負担の増加によって同19.4%増の6,405億VNDとなった。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年1-3月期		2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	17,792.0	37.9	16,223.6	-2.3	18,164.2	27.6	19,796.8	35.6	17,952.2	0.9
粗利益	1,745.3	64.3	1,777.9	148.1	2,202.5	77.5	1,010.1	黒字転換	2,403.7	37.7
(粗利益率%、%ポイント)	9.8	1.6	11.0	6.6	12.1	3.4	5.1	8.5	13.4	3.6
営業費用	1,203.0	47.0	1,246.6	67.3	1,520.4	46.3	1,022.4	-	1,578.4	31.2
(金融費用、マイナスは受取超過)	356.0	47.0	428.4	361.7	842.4	253.2	-130.1	-	737.2	107.1
(うち販売費)	657.2	56.3	601.9	45.7	695.4	12.3	644.7	29.6	567.7	-13.6
(うち一般管理費)	189.8	21.7	216.3	-9.6	-17.4	-	507.4	-2.8	273.5	44.1
営業利益	542.2	122.7	531.2	黒字転換	682.1	238.9	-12.3	赤字縮小	825.3	52.2
税引前利益	676.4	178.4	634.8	19,505.3	760.3	282.9	108.4	-32.8	836.4	23.7
税引後利益	536.2	211.4	578.0	黒字転換	571.6	463.9	23.4	4.3	640.5	19.4

注 監査済み決算をもとに四半期決算の数値を調整しており、一部過去のレポート記載の数値と異なる場合がある
出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250513

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

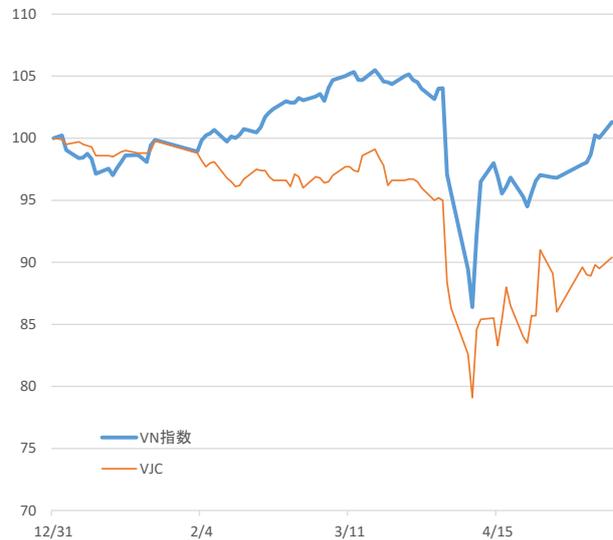
《株価の推移》

同社の株価とVN指数を、2024年12月終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価のパフォーマンスは、年初から一貫してVN指数のそれを下回って推移している。5月12日終値の2024年末比の水準はVN指数が1%上昇となっているのに対し、同社は10%の下落となっている。また、5月12日終値90,400VNDで計算した同社の時価総額は48.9兆VNDとなっているが、この水準は2024年12月期の税引後利益1.4兆VNDの35倍となっている。

ベトナムの良好な経済環境や、ベトナムを訪れる外国人の増加などを考慮すると、旅客運送事業の業績の拡大ペースが投資家の期待に沿っていないことが株価パフォーマンスの低迷要因と考えられる。

ベトナムのホーチミン市郊外に2025年に開港するロンタイン国際空港の工事が順調に進んでいる。同社も米国への就航を進めるなど、新たな成長に向けて準備を進めているようである。ベトナムの道路や鉄道などの交通インフラは脆弱であり、今後も空運の果たすべき役割は大きく、航空インフラの拡大が同社にとって大きなチャンスをもたらす可能性がある点にも留意する必要もあるだろう。

図表2 株価推移



出所 Investing.comのデータをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250513

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。